

令和元年度事業報告

1 事業の実施状況

令和元年度は、東北インテリジェント・コスモス構想の下に、東北地域の自然科学研究に対する助成、国際的研究交流に対する助成事業を実施するとともに、平成30年度奨励賞受賞者の研究実績評価を行い、有望シーズの発掘を目的とした実用化研究助成として、継続助成を実施しました。

さらに、東北インテリジェント・コスモス構想を基礎とし、「東北に生まれる科学技術を推進し、東北文化の体系化とその発信」を図ることにより、東北を、我が国の科学技術と未来文化における頭脳エリアと新産業・文化の発信の拠点にし、我が国の繁栄秩序の構想に寄与していくことを目的として、東北が生み出した先見性のある文化を体系化して、内外に発信する優れた活動を「インテリジェント・コスモス東北文化奨励賞」として顕彰し、併せて研究助成する事業を開始しました。

また、財団ホームページの内容拡充を図ることにより、公益法人としての責務である国民・社会への情報開示を推進するとともに、「財団ニュース」を定期的に発行し、東北地域の主な研究機関及び関係する県・市・商工会議所等に送付することにより、本財団の活動状況の浸透に努めました。

(1) 自然科学研究に対する助成事業（定款第4条第1号）

① インテリジェント・コスモス奨励賞への助成（@20万円×9テーマ）

東北7県の大学等の研究機関に所属している40歳（医歯薬系は42歳）以下の若手研究者を対象に、独創的研究開発の種（シーズ）を発掘するとともに、東北地域の活性化・発展に寄与するような研究を支援するため、下記9テーマに対して「インテリジェント・コスモス奨励賞」を授与し、併せて研究助成金を交付しました。

大学等名	学部等名	職名	氏名	研究テーマ
山形大学	理学部	テニュアトラック助教	富樫 貴成	融解金属錯体を疑似的液相反応場とした有機無機ハイブリッドナノ粒子のテーラード合成
東北大学	金属材料研究所	准教授	森戸 春彦	金属フラックスを用いたシリコンクラスレートの新規単結晶育成法の開発
東北大学	大学院工学研究科	助教	安藤 大輔	自己拡張性を有する生体分解性マグネシウム合金ステントの開発

東北大学	未来科学技術 共同研究セン ター	准教 授	横田 有為	革新的金属線材化技術の高度化と実用化 展開
東北大学	大学院薬学研 究科	助教	菅原 章公	抗炎症作用に特化した新規マクロライド EM900の創製と作用機序解析
東北大学	大学院薬学研 究科	助教	平田 祐介	トランス脂肪酸の規制ガイドライン策定 を目指した包括的リスク評価
岩手医科 大学	内科学講座	講師	長谷川 豊	肥満・糖尿病の克服に向けた褐色脂肪細胞 の機序解明
弘前大学	大学院保健学 研究科	講師	千葉 満	細胞外小胞に着目した新規放射線被ばく バイオマーカーの開発
東北大学	病院 腎・高血圧・ 内分泌科	助教	三島 英換	腸内細菌叢を標的とした慢性腎臓病の新 規治療法の開発

② 実用化研究への助成（@50万円×2テーマ）

東北地域における新産業創出の推進を図るため、平成30度に行ったインテリジェント・コスモス奨励賞受賞者の研究実績報告書に基づき、実用化・事業化の観点から新事業創出の可能性があると認められる等の評価・調査を行い、評価が高いものに対し継続して助成を行いました。

大学等名	学部等名	職名	氏名	研究テーマ
宮城県立 がんセン ター 研究所	研究所発がん 制御研究部	研究員	<small>もちづき まい</small> 望月 麻衣	「CD271による頭頸部がん増殖制御機構 の解明と標的治療への応用」
東北大学	大学院薬学 研究科	助教	<small>かわばた いちろう</small> 川畑 伊知郎	「新規V-1/CP複合体を標的としたアルツ ハイマー病・パーキンソン病根本治療の 創薬研究」

(2) 国際的研究交流に対する助成事業（定款第4条第2号）

国際学会への助成（@10万円×5件）

国際的研究交流を東北地域全域において促進し、科学技術の発展と独創的学問の進歩向上に資するため、東北地域における各種国際会議5テーマに対して助成を行います。

した。

催 事 名	開催大学・実行委員会等 開催責任者(代表者)	開催期間
第5回環境応答国際シンポジウム ／第17回JBSバイオフィロント ィアシンポジウム	東北大学 第5回環境応答国際シンポジウム 組織委員会 ／公益財団法人 生化学会 東北大学 大学院医学系研究科 医化学分野 教授 山本 雅之	平成31年9月12日(木) ~ 平成31年9月14日(土)
Sixteenth International Conference on Flow Dynamics	東北大学 流体科学研究所 ICFD 実行委員会 東北大学流体科学研究所 教授 佐藤 岳彦	平成31年11月6日(水) ~ 平成31年11月8日(金)
12th Global Symposium on Millimeter Waves 2019 (GSMM 2019)	東北大学 (実行委員長：末松 憲治) 東北大学電気通信研究所 教授・末松 憲治	平成31年5月22日(水) ~ 平成31年5月24日(金)
第7回 国際スマートシステム 工学会議	山形大学 フロンティア有機材料システム 創成フレックス大学院 山形大学大学院理工学研究科 教授 落合 文吾	平成31年10月10日(木) ~ 平成31年10月11日(金)
第2回 HIT-ENU 科学フォーラム	HIT-ENU 科学フォーラム実行委員 会(八戸工業大学) 実行委員長 金子賢治 (八戸工業大学・教授)	平成31年9月24日(火) ~ 平成31年9月25日(水)

(3) その他の事業（定款第4条第3号）

東北文化の研究に対する顕彰事業

我が国の科学技術と未来文化における頭脳エリアと新産業・文化の発信の拠点にし、我が国の繁栄秩序の構想に寄与していくことを目的として、東北が生み出した先見性のある文化を体系化して、内外に発信する優れた活動を行った下記2テーマに対して「インテリジェント・コスモス東北文化奨励賞」を授与し、併せて研究助成金を交付しました。

インテリジェント・コスモス東北文化奨励賞への研究助成

財団事業計画額 @ 10万円×2テーマ

大学等名	学部等名	職名	氏名	研究テーマ
八戸工業大学	大学院工学研究科電子電気・情報工学専攻科	教授	小坂谷 壽一	伝統音楽(津軽・南部三味線)保存用自動採譜装置の研究開発
長岡造形大学	造形学部 建築・環境デザイン学科	助教	福本 壘	東日本大震災後の地域の復旧に寄与した企業の実態、特徴および効果 ～企業による共助ー「業助」の概念の体系化～

ホームページ等の充実

本公益財団法人の活動状況を広報し、事業活動の充実をしていくため、財団ホームページの充実を図り、公益法人としての責務である国民・社会への情報開示を推進しました。また、「財団ニュース」を発行し、東北地域の主な研究機関及び関係する県・市・商工会議所等に送付することにより、本財団の活動状況の浸透に努めました。